

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表 富岡校

%

	チェック項目	はい	どちらとも いえ ない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	100.0	0.0	0.0	.指導室と学習室が分かれており、環境面では良いと思う
	2 職員の配置数は適切であるか	50.0	50.0	0.0	.基準の配置は適切であるが、利用者の状況によっては足りないと感じる時がある。
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	50.0	50.0	20.0	.現在通っている利用者には適切である。
業務改善	4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	100.0	0.0	0.0	.定期的ミーティングを行い確認しています。
	5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	75.0	25.0	0.0	.保護者の評価に対して意向にそえる様支援等を工夫しています。
	6 この自己評価表の結果を、事務所の会報やホームページ等で公開しているか	100.0	0.0	0.0	.ホームページに公表しています。
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	0.0	50.0	50.0	.今後検討していきたい。
	8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	100.0	0.0	0.0	.積極的に研修に参加するように促している。
適切な支援の提供	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	75.0	25.0	0.0	.アセスメント内容を把握し、子どもと保護者のニーズを確認した上でサービス計画を作成しています。
	10 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	50.0	50.0	0.0	.アセスメントツールを使用して適応行動の状況を把握するようにしている。
	11 活動プログラムの立案をチームで行っているか	50.0	50.0	0.0	.日々のミーティングを行い立案しています。
	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	25.0	75.0	0.0	.活動内容を話し合い知識、技術を深め多様性のある支援活動を提供していける様努めている。
	13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	0.0	100.0	0.0	.平日の活動と休日の活動内容を分けて設定している
	14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	0.0	75.0	25.0	.集団を主として行っているが、状況によって個別で行っている。
	15 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	0.0	100.0	0.0	.朝礼を行っているが、日々定着していく。
	16 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日の行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか	0.0	100.0	0.0	.各々が記録をとっているが、全体が共有することが難しい場合がある。
	17 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	50.0	50.0	0.0	.記録は日々の個別ノート、活動記録等に子どもの様子を記入し次の支援へつなげている。
18 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	100.0	0.0	0.0	.定期的に行っている。	

	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	100.0	0.0	0.0	。ガイドラインを用いて活動に関して支援を行っている。
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	25.0	25.0	50.0	・今後改善を努めていく。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	75.0	25.0	0.0	学校の情報を送迎時等に共有したり、トラブル発生時は連絡している。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	75.0	25.0	0.0	
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	0.0	50.0	50.0	今後検討していきたい。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供しているか	25.0	50.0	25.0	・対象者なし。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	50.0	25.0	25.0	今後そういう機会を増やしたい。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	0.0	75.0	25.0	今後そういう機会を増やしたい。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	25.0	50.0	25.0	
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	100.0	0.0	0.0	日々の連絡ノートに伝え、送迎時に課題等について話す。
保護者への説明責任等	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	0.0	75.0	25.0	・送迎時・講演会・連絡ノート
	30	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	100.0	0.0	0.0	契約時に行っている。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	75.0	25.0	0.0	相談を受けた時には、職員会議等で対応策を話し合い、保護者に伝えている。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	100.0	0.0	0.0	行っている。。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を警備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	50.0	50.0	0.0	無記名の苦情に対するアンケート等を実施して、対応している。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	75.0	25.0	0.0	行っている。
	35	個人情報に十分注意しているか	75.0	25.0	0.0	注意している。

	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	75.0	25.0	0.0	.行っている。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営をしているか	0.0	75.0	25.0	.今後検討していきたい。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防災マニュアル、感染症対策マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	50.0	50.0	0.0	.作成はしているが、保護者への周知不足である。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	25.0	50.0	25.0	.行っているが、回数を増やす必要がある。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	75.0	25.0	0.0	.行っている。
	41	どのような場合にやむお得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	75.0	25.0	0.0	.身体拘束に関する同意書を取り、説明を行い保護者に了解をえてサービス計画に記載している。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対策がされているか	0.0	75.0	25.0	.契約時にアレルギーを確認して話している。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	100.0	0.0	0.0	.ヒヤリハットは行っていて、職員全体で共有している。